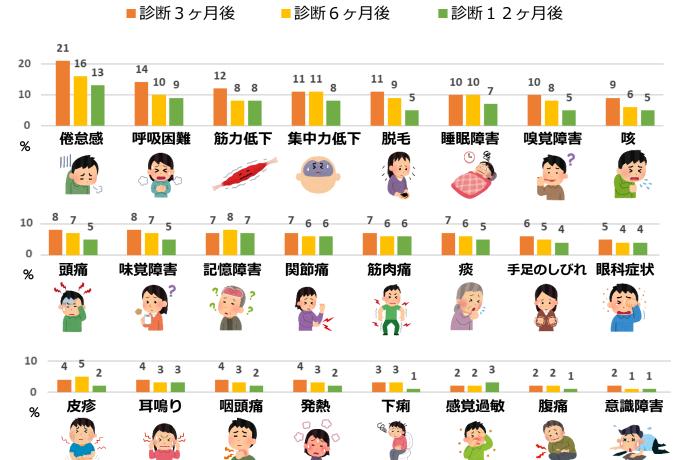
療養終了後も続く症状(罹患後症状)にお悩みの方へ

罹患後症状は、新型コロナウイルスの治療や療養の後にもかかわらず、 少なくとも2ヶ月以上続いて症状がある状態です。

【罹患後症状の経時的変化】 (%)

時間経過とともに症状が落ち着いてくる傾向にあることが分かっています。





新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント(第3.0版)

受診・相談について

罹患後症状については、現時点では確立された治療法がないため、対症療法が基本となります。 ほかの病気による症状ではないか、確認する必要もありますので、症状に応じた医療機関で診てもらう ことが必要です。

激しい運動や無理な活動は避け、**かかりつけ医**や<mark>お近くの医療機関</mark>または<mark>保健所</mark>にご相談ください。

【受診・相談の目安】

疲労感・倦怠感、息苦しさなど、日常生活に支障が生じ始める程度の症状があり、 およそ1~2ヶ月以上長引く場合。